



生活クラブの家づくり オルタスクエア(株)

# 住まい通信 No.45



隔月発行



築10年  
見学会

## 住むほどに味わいのある家

日時：2020年 4月11日(土)13:30~15:00

秦野市I邸

設計担当：堺原

交通：小田急線「渋沢」駅  
から徒歩10分



**I邸概要** 敷地面積：192.76㎡(58.30坪)  
延床面積：103.38㎡(31.27坪)  
長期優良住宅認定取得：省エネ等級4  
劣化対策等級3、維持管理対策等級3など

●2009年11月竣工のI邸は、**本物の珪藻土**を内装に使った第1号で**長期優良住宅認定**を取得した住宅です。施主のご協力で、完成直後とその2年後の2回、見学会を開催させていただきました。そして築10年の節目になる昨年秋に取材に伺いました。ご主人はタバコを嗜まれているのですが、室内は煙の臭いがなく壁も綺麗で、**本物の珪藻土**の力を改めて感じました。一方、取材同行したカメラマンのKさん(photostudio-Home)は、丹沢の景色が家のどこからも楽しめ、使い勝手の良い動線、リビング天井を走る太い梁などの設計を体感してI邸をいっぺんで好きになりました。是非、多くの組合員の方に知ってもらいたい住宅です。

## オルタスクエアの新築仕様紹介 ～外壁仕上げ編～



準防火地域対応の杉無垢板張り



オルタスクエアの新築住宅の外壁材は、特に決められた仕様はありません。無垢板、鋼板、漆喰、サイディングなどさまざまな仕上げ材より選べます。設計者とよく話し合い、アドバイスに耳を傾けてそれぞれの材の特性をよく理解すれば、お気に入りスタイルの家を手に入れることができます。



## オルタスクエアの家づくり講座 ~4回シリーズ~

長く暮らしていける住宅を考えたい - 新しい住まいを考えたいけど情報が溢れてよくわからない - そんな声にお応えし3ヶ月に1回、合計4回で1サイクルの家づくりを学ぶ講座です。オルタスクエアの設計士が講師を務め、どの回からでも参加可能になっております。

お気軽にどなたでもご参加ください。(ご予約が必要です)

日時：3月10日(火)13:30~16:00

場所：新横浜オルタ館2階オルタリアン

参加費：1000円 参加枠：10組 先着順

第1回：家づくりの計画に入る前に  
押えておく基本



なるほど~



家族が暮らすための必要な各部屋の大きさって、どれくらいなんだろう?確認しておきたい法律ってなんだろう?などなど、大事なポイントを事例を紹介しながら説明いたします。



ガルバリウム鋼板張り

左官(漆喰)仕上げ





昨年秋の2度の台風で、組合員の住宅にも様々な被害が発生し、中でも屋根の被害が多発しました

## 台風被害の補修1：棟板金と貫板の交換

関東の戸建て屋根にはセメントが主成分の人工スレート材が多く使われており、棟（おね：勾配屋根が合わさる山部分）には防水のために板金が被せてあります。しかし年数が経つと、板金下地の貫板が痩せて釘の効きが悪くなったり、抜けてしまう場合があります。この状態で強風が当たると、棟板金が飛んで危険です。今回は幸いにも飛んだ棟板金で怪我をした人はいないようです。

補修工事では、被害のなかった貫板も材が痩せてしまっているため、すべての棟板金と下地の貫板を新しく交換しました。棟板金を屋根の色に塗装すると費用が増えてしまうので、次回の屋根塗装の際に一緒に棟板金も塗装すれば、良いのではないかとご提案しています。



棟板金が飛ばされてしまっていました



工事完了。塗装は屋根塗装の際に一緒に。



## 台風被害の補修2：天窗からの雨漏りを補修

神奈川県の方から、台風19号で天窗から大量の雨漏りが発生したとのご相談をいただきました。調べてみると、天窗を囲う板金が一部外れており、ガラス周囲と板金下部の防水パッキンも外れていました。まずは応急補修で、ガラス周りと同じ板金の下部の防水処理をしました。この応急処置で、その直後の再度の大雨の際は雨漏りを防ぐことができました。その後、防水補強用の板金を用意し、本格的に防水工事を完了しました。



外れている防水パッキン



外れている板金



本格補修



工事完了



## 外壁を壊さずに交換できる玄関ドア

港北区のTさんご夫妻から、玄関扉がだいぶ傷んできたので交換したいとのご相談をいただきました。見てみると確かに扉内側の下部が傷んできています。以前は玄関扉の交換工事は周囲の壁を壊す必要があるなど大変でしたが、現在はカバー工法で既存の扉枠を活かしながら工期は1日で交換することができます。お打合せをしてガラス入り扉に交換しました。今まで暗かった玄関内が採光で明るくなりました。

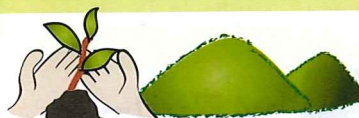
費用は税込みで40万円弱でした。断熱性能の高い扉もあるので、冬に玄関の寒さでお悩みの方はご相談ください。



玄関扉ビフォー

扉の傷み

1日でガラス扉完成!

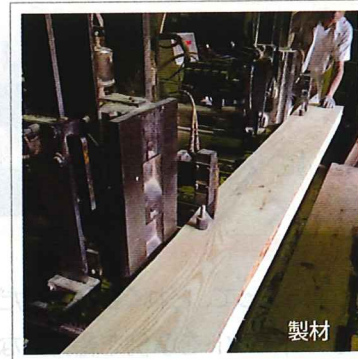


## 東濃ヒノキの紹介

リフォームで床工事をする際に、しばしば東濃ヒノキをご提案します。岐阜県の東濃地方は木曾山地の西側にあたり、昔から裏木曾と呼ばれる地方で、色のきれいな檜（ひのき）が取れる産地です。杉に比べると高価ですがその分、杉よりも傷がつきにくく、色合いや香りが魅力です。戦後の木材不足の時に、東濃地方も檜や杉を今まで以上に大量に植林しました。しかし、山の人たちは、針葉樹単独の山よりも、広葉樹との混交林のほうが、山が丈夫になり、杉や檜も病気に強くなり、川から海へ流れる鉄などのミネラルも豊富になることを知ったため、今、バランスの良い山造りを目指しています。住まいのリフォームで顔の見える産地の材を使うことは、その産地の山の再生をささやかながら支援することにつながります。



産地の岐阜県東濃地方



製材



マンションの玄関ホールと居室の床を東濃ヒノキにしました

